

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

白老町の大浦木材株式会社で製材工場を見学



【胆振東部森林管理署】

5月9日に、白老町の大浦木材株式会社を職員9名が見学させていただきました。約2時間にわたり、敷地内土場・製材工場の案内や採材仕分け・製材方法・流通等の説明を受けました。製材工場では針葉樹を建築材に加工しており、主な製品は貫（ぬき：柱と柱を通す部材）、垂木（たるき：屋根を支える部材）、胴縁（どうぶち：壁を張るための部材）、間柱（まばしら：壁を作るため大きな柱と柱の間に立てる柱）とのことでした。

えりもワクワク森林づくり体験事業植樹祭



【日高南部森林管理署】

5月28日に、えりも町とえりも岬の緑を守る会主催の「えりもワクワク森林づくり体験事業植樹祭」が開催され、えりも町内の小学校高学年児童をはじめ関係機関、セブンイレブン記念財団等を含め218人が参加しました。北海道森林管理局からは吉村局長、高橋治山課長及び当署職員を合わせ延べ11名が参加しました。当署の宮崎治山技術官と長田技官からの植樹指導を受け、皆さんでカラマツ・ミズナラ600本を植樹しました。

空中消火資機材の組立訓練を実施



【留萌北部森林管理署】

5月22日に、留萌北部森林管理署、留萌南部森林管理署、北留萌消防組合消防署あわせて40名が参加し、本番を想定した空中消火資機材の組立訓練を実施しました。この訓練は、留萌流域において、万が一林野火災が発生し、市町村等から要請があった場合に、迅速かつ円滑な初動対応ができるよう、空中消火資機材を保管している当署の羽幌森林事務所にて毎年行っています。

弟子屈町春の名木ツアーを実施



【根釧西部森林管理署】

5月12日に、弟子屈町と根釧西部森林管理署の共催による春の名木ツアーを実施しました。このツアーは、平成18年に弟子屈町内の国有林や公園及び市街地に生育している巨樹や古木を「弟子屈町の名木」として町が指定したことがきっかけとなり、その翌年から始まったものです。新型コロナウイルスの影響により中止となった年もありましたが、毎年春と秋の年2回開催を継続しており、今年で18年目となりました。

広報 「北の森林 国有林」 6月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>

【今月の花 チングルマ】

今月はチングルマの写真を表紙右下に掲載しました。花言葉は「可憐」です。

秋にはふわふわの綿毛が風に揺られる様子も素敵ですね。



今月の表紙